

ヴェリタス学習会通信 109

予定表カレンダー →



令和8年4月の予定

- ・月曜日 4月6・13・20・27日 大安公民館1階研修室 18:30~21:00
 - ・火曜日 4月7・14・21・28日 員弁老人福祉センター1階会議室3 18:00~20:30
 - ・水曜日 4月1・8・15・22・29日 ヴェリタス事務局 18:30~21:00
 - ・木曜日 4月2・9・16・23・30日 北勢市民会館1階リハーサル室 18:30~21:00
- 藤原文化センターは休止中です。水曜日はヴェリタス事務局で開会しています。

29日(祝)も開会していますので、よろしければ来てください。



ヴェリタス事務局の所在地は、511-0261 いなべ市大安町丹生川上 650-1 です。
丹生川上集会所(旧丹生川上児童館・教育集会所)内です。
警報が出ている場合は休会にします。いつもその会場に来ている方にはLINEなど
でお知らせいたしますが、不安な場合はお問い合わせください。

連絡先

ヴェリタス学習会担当まつみやの携帯電話番号：090-7696-0189 (+メッセージも可能)

メールアドレス：npoveritas@gmail.com

LINE ID：m9s0bay (4文字目は数字のゼロです)

Facebookの「松宮 卓」に友達申請していただければMessengerが使えます。

メールやLINE登録をさせていただいた方には、それを利用して休会連絡を行います。手数料削減協力のため、できる限りご登録ください。LINEを利用して、宿題等の画像を送ってくる子もいます。自分でできるところまでやって送ってもらうと、効果的な返信ができます。



Zoomなどの会議ツールを利用しませんか



利用が広がっているZoomクラウドミーティングやSkype, Facetime, Google Meetなどを利用して学習しませんか。興味のある方は、ご相談ください。

(画像は生成したもので、実在の人物ではありません)

以前につくった英語の名詞と名詞系語句についての中学生用のファイルを上げました。右のQRコードか下記のURLからご覧になれます。

<https://www3.cty-net.ne.jp/~veritas/info25/noun01.pdf>



最後尾は こちらです



前回からの続きです。今回は、三重県後期入試の3番の英作文問題を解いてみましょう。日本語文とは異なる英文の考え方というのをマスターしてもらいたいです。日本語文の発想にとらわれていては、いつまでも英語はものにはできません。習得するまでには、ある程度の努力と忍耐が必要ですが、一旦習得すれば、その感覚は大きな味方になってくれるでしょう。

もう一度、英語の5つの文型を紹介してから、後期入試に取り掛かります。

5つの文型

英文は、ほぼ次の5つの文型のどれかに当てはまります。

1. S+V SはVする。 (S=主語、V=動詞、O=目的語、C=補語)
2. S+V+C S=C、S≒C 「SはCだ」「SはCのように見える」「SはCに感じる」
3. S+V+O SはOをVする。SがOをVする。
4. S+V+Oi+Od SはOiにOdをVする。(Oi=間接目的語、Od=直接目的語)
5. S+V+O+C SはO=CにVする。SはO=CとVする。

骨組みは上のように作ります。その他に副詞系や形容詞系の修飾語句が加わることが多いのですが、それはまた個別に検討して位置を決めます。

令和8年度三重県立高校後期入試の3番の(1)の英作文問題

次のような状況において、あとの①～③の内容を、あなたはどのように表現しますか。

それぞれ4語以上の英文で書きなさい。

ただし、I'm などの短縮形は1語として数え、コンマ(,)、ピリオド(.)などは語数に入れません。

【状況】

あなたは、休み時間に、カナダから来て間もない留学生の Rachel と、来週の英語の授業で紹介する予定の本について話をしているところです。

- ① 近くの図書館を知っているかと尋ねるとき。
- ② その図書館には、英語で書かれた本がたくさんあると伝えるとき。
- ③ おもしろい本を借りることができるかと伝えるとき。



解答に至る道筋

① 近くの図書館を知っているかと尋ねるとき。

まず、日本語を英文にしやすいように書き直す作業をします。慣れてくれば頭の中でできます。

英語には主語 (S) が必要です。主語は述語をする人です。この文では「知っている」が述語です。知っている人は誰でしょうか。疑問文でややこしいのですが、知っているのは「あなた」でなければいけません。この「あなた」を補って日本語を英文にしやすいように整えます。

「あなたは近くの図書館を知っていますか」としました。

Sは「あなた」。

日本語は動詞の他に形容詞や形容動詞も述語になれます。また、「私は教師です」という文では、「教師です」が述語になります。「名詞+助動詞(です・だ)」の形もあります。一方、英語の述語は動詞です。I am a teacher. He is happy. というように「名詞」teacher や「形容詞」happy だけでは述語となれず、be 動詞など、動詞を必要とします。とにかく動詞が必要だと思ってください。

この文では、動詞 (V) は「知っている」の know です。

You know. まで並べられました。しかし、この文は疑問文です。know は一般動詞なので、疑問文にするとき、助動詞 Do を召喚するのでしたね。Do を主語の前に置きます。Do you know.

日本語では、「知っている」の前には「近くの図書館を」と「…を」という「名詞+を」があります。英語ではこれは目的語 (O) に当たります。5つの文型の3番目、S+V+Oの順に並べればいいのです。

「近くの」がなければ、「あなたは図書館を知っていますか」なので、Do you know the library?

図書館は数えられます。数えられる名詞が一つや一人のときには、前に冠詞(a, an, the)、またはその代わりになる所有格(my, her, their)、指示形容詞(this, that)を置かなければいけません。

形容詞が名詞を説明する場合、an old dog「年老いた犬」のように形容詞 old は冠詞 an と名詞 dog の間に割り込みます。

「近くの図書館」は「近くの」→「図書館」の修飾関係となっているので、「近くの」は形容詞として働いています。名詞を説明するのは、英語では形容詞の役目。「近くの」は英語でなんだったっけ? そうだ near だ。

a near library, the near library、これでいいのでは?

この文で間違いやすいのはこの部分です。near の取り扱いです。取り扱い説明書である英和辞典で near を引いてみてください。「語法」などと書かれた欄はないでしょうか。確かに near には形容詞の働きもあります。しかし、near そのままの形では「近くの(場所)」というとき、名詞の前には置けないのです。代わりに nearby という形容詞は使えます。

(×) Do you know the near library?

(○) Do you know the nearby library?

(○) Do you know the nearest library? 「最も近い図書館を知っていますか」

nearby なんて知らないですね。near は名詞の直前で「近くの(場所)」では使えないと言いましたが、最上級の the nearest ならば置けるのです。そんなことまで普通授業では教えないですね。

通常、near は前置詞として習います。前置詞は後ろに名詞を置いて、その名詞とまとまって「形容詞句」として後ろから直前の名詞を説明します。a small → dog ← in a cage「籠の中の小さな犬」。一語ならば small のように前から、2語以上ならば in a cage のように後ろから名詞 dog を修飾。

問題に戻ると、near を前置詞として使うためには、後ろに名詞が必要。「何の近く?」かを補わないと。そうです、「この近く」→「ここの近く」や「この辺り」→「ここの周り」、「私たちの学校の近く」「あなたの家の近



く」などが考えられます。「ここ」は **here**。 **here** は副詞として働くことが多いのですが、前置詞の後ろに置きたいときは、名詞として働くことができます。「ここから出ていけ」というセリフが、英語の映画でよく出てきますが、 **Get out of here!** と前置詞 **of** の後ろに置かれています。 **here** を名詞として扱っています。

Do you know the library near here? 「あなたはここの近くの図書館を知っていますか」

Do you know a library around here? 「あなたはこの辺りにある図書館を知っていますか」

Do you know the library near our school? 「あなたは私たちの学校の近くの図書館を知っていますか」

このように5つの英文の型を覚えてしまい、その構造の日本語を作り直して、英文にしてください。高校入試程度の英作文ですと、ほとんど教科書に出てきた重要文や会話を丸暗記しておき、単語だけ入れ替えれば太刀打ちできます。しかし、未知の英文を読むときや自分の思ったことや考えを英語にしたいとき、この知識は、必ず役に立ってくれます。

ところで、三重県が出している模範解答例の3つ目に

Are you familiar with the library close to our school?

「あなたは私たちの学校の近くの図書館をよく知っていますか」

というものがありました。 **be familiar with...** で「…をよく知っている」という意味になります。 **familiar** は「よく知られている」という意味の形容詞で、 **be** 動詞と組み合わせさせて述語となっています。形容詞なので（動詞ではない）、後ろに名詞 **the library** を置くために前置詞 **with** を挟んでいます。

close は「閉じる」という意味の動詞として習ったと思いますが、「近くの」「接近して」という意味の形容詞や副詞としても使われます。「…の近くの～」と使うとき“～ **close to ...**”という語順になります。

今でも時々カーペンターズの曲を聴きますが、 **Close to You** という曲があります。その曲には“**Just like me, they long to be close to you.**”という歌詞が出てきます。 **like** は「好き」ではなく「～のように」、 **long** は「長い」ではなく「強く望む」「切望する」という動詞、 **long to** は **want to** よりも強い願望を表します。「ちょうど私のように、彼ら・彼女たちもあなたに近づきたいと熱望しているのです」という意味になります。 **they** は歌詞の前の方に出てきた **birds, stars, all the girls in town** を指しています。



また脱線してしまいました。②は、日本語の修正だけ紹介して終わります。

② その図書館には、英語で書かれた本がたくさんあると伝えるとき。

1. その図書館の中には、英語で書かれて本がたくさんあります。(S+Vの倒置法)

その図書館は、前に出てきているので、「そこには」と **there** を使ってもいいでしょう。

2. その図書館は英語で書かれた本をたくさん持っています。(S+V+O)

これこそ英語発想です。その図書館は、前に出てきています。今度は文の主語になっているので、代名詞 **It** に置き換えて **It has...** といけそうです。

以降は、この紙面では説明できませんでした。ぜひ質問してください。